

後援会だより

「子どもの母校は我が母校」
「後援会だより」は後援会が保護者の皆さまと作るページです。

2021年度支部総会・父母懇談会総括



後援会会長
友利 方彦 (文香 / 国際文化学部)

後援会における重要な年間行事の一つである「支部総会・父母懇談会」は、毎年7月から8月にかけて開催されています。例年であれば、会場に集まり、支部総会において年間事業報告・計画や予算・決算、新役員の承認などが行われ、その後、父母懇談会で会員相互の親睦を図っています。しかし、2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、後援会本部の判断で、支部総会は一律にオンラインによる電子表決とし、父母懇談会は開催中止といたしました。

2021年度は、2年連続の開催見合わせを避けるという強い決意の下、本部から支部へ「オンライン式」「対面・オンライン併用式」「電子表決式(父母懇談会なし)」の3方式を提案し、開催地の新型コロナウイルス感染症

拡大の状況を踏まえ、各支部に適切な開催方式を選定していただきました。その結果、10支部がオンライン式、17支部が対面・オンライン併用式、9支部が電子表決式による開催となりました。オンラインまたは対面併用の方式で開催した27支部における出席者総数は約550人で、例年の対面式開催に比べ約4%減にとどまりました。

今年度は、石川県支部と長野県支部において、設立30周年の周年事業が執行されました。また、かねてより支部統合の協議を進めてきた福島支部と郡山支部が、今年度の支部総会をもって統合し、「福島県支部」が設立されました。今後は全国35支部体制で活動を行ってまいります。

父母懇談会ならびに周年記念事業には、大学から廣瀬克哉総長をはじめ、

常務理事、学部長の皆さまにオンラインで参加いただき、「ウィズコロナ期における法政大学の『授業』と『学生生活』について」と題し、ご講演をいただきました。時節柄、関心が高いオンラインによる授業・就職活動や大学拠点でのワクチン接種の動向などについて、有意義な意見交換も行われました。廣瀬総長をはじめ、多くの大学教職員の方々の協力に御礼申し上げます。

支部役員の方々に御礼申し上げます。支部役員は、開催に向けた準備や当日の運営など、ご負担は大変であったと推察いたします。そのご尽力に改めて感謝申し上げます。後援会本部では、オンライン会場設定に関する予算や技術面でのサポートを通して開催を支援し、支部側には、父母懇談会冒頭でのあいさ

つの時間や、オンラインではありましたが、本部役員と支部役員・会員との交流の機会を設けていただきました。



新型コロナウイルスの感染拡大が沈静化し、通常の後援会活動が再開できるまでには、まだまだ時間を要しそうです。後援会本部としては、引き続き各支部会員の皆さまからのご意見・ご要望を大学関係者に伝え、大学と連携して学生の学びに対する支援に努めてまいります。後援会活動へのご理解・ご協力をより一層お願い申し上げます。

青森県支部総会・父母懇談会報告



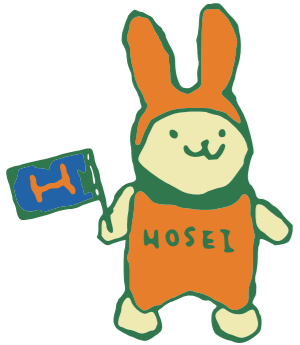
青森県支部長
法量 忠博 (知南 / 経済学部)

青森県支部では7月10日(土)、当支部では初めてとなるオンライン式での支部総会・父母懇談会を開催しました。

2020年度の支部総会では、新入生役員の提案が行えなかったことから、新たに1・2年生役員8人が承認され、事業・決算報告、事業計画・予算案の全てが可決・承認されました。

父母懇談会では、大学の奥山利幸常務理事からコロナ禍における大学の対応などを中心にご講演いただきました。講演後には、コロナ禍における大学の講義の在り方や就職活動などについて、閉会の間際まで活発な質疑応答・意見交換が行われました。

オンラインでも参加者が6人にとどまったことや懇談時間の設定など、今後に課題も残しましたが、開催に当たりご協力いただいた皆さまに感謝を申し上げます。ありがとうございました。



支部総会・父母懇談会を終えて



関西支部長
岩本 雄行 (侑也 / 経営学部)

関西支部では8月1日(日)、支部総会・父母懇談会を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン式での開催とし、33人の会員にご参加いただきました。

コロナ禍によりこの1年間はオンラインでの活動となりましたが、支部総会では本部および支部役員の方々の皆さまのご協力の下、大学の取り組みや学生の状況などの情報を可能な範囲で共有し、役員間の情報交換が行えたことを報告しました。

父母懇談会では、大学から岩崎晋也常務理事、後援会本部から吉川信宏顧問、事務局から関口広之進次長にオンラインでご出席いただきました。岩崎常務理事の講演では、質問も活発に出、大学の取り組みに関する出席者の関心の高さがうかがえました。また支部情報交換会では、コロナ以前の支部活動の紹介と当時のエピソードを面白く説明していただき、有意義なものとなりました。

先の見通しが困難な時期ですが、無事に次の代へバトンを渡すことができ、大きな安心感でいっぱいです。これからも顧問として、微力ながら新運営役員を支えていきたいと思っております。

福岡県支部、香川県支部 合同父母懇談会



福岡県支部長
梶木 由美子 (馨太 / 経済学部)

福岡県支部では8月21日(土)にオンライン式にて、香川県支部との合同父母懇談会を開催しました。

大学の平山喜雄常務理事のご講演では、コロナ禍による2020年度入学式中止からオンライン授業開始までのお話、そして現在の教室における感染症対策(50分ごとの換気、アクリル板・サーキュレーター)の設置、ハイフレックス型授業)について伺い、対面授業を受けられる環境が整えられていることを知りました。

コロナ禍でも、子どもたちが安心・安全な学生生活を送れていることに感謝いたします。ご出席いただきました平山常務理事、後援会関係者の皆さま、ICTサポート業者の皆さま、本当にありがとうございました。

これからは福岡県支部は「子どもの母校は我が母校」の合言葉の下、後援会本部と共に学生を支える仲間として活動してまいります。よろしくお願いたします。

※()内は子どもの名前/学部

業、就職活動の状況や支援について細
さらに、2021年度の学生支援事
また、松井哲也法人統括本部長より、
大学の現状や今後の授業対策、新型コ
ロナウイルスワクチン接種の準備など
についてご説明をいただきました。

2022年度後援会助成金予算案に
ついては、多摩キャンパスのマイクロバ
ス購入に充てる助成金の要望について、
金田淳一多摩事務部長よりご説明をい
ただきました。

当日は廣瀬克哉総長のごあいさつで
始まり、後援会の友利方彦会長のあい
さつ、後援会の活動状況についての説
明と続き、その後、参加者が自己紹介
を行いました。

2020年はオンライン式での開催
でしたが、2021年は新型コロナウイルス
感染拡大防止に細心の注意を払
い、対面での開催となりました。

7月1日(木)、大学の常任参与と後
援会運営委員との懇談会が開催されま
した。この会は、大学と後援会の意見
交換や情報共有の場として毎年開催さ
れています。



後援会総務
滝沢 かおり (あかり / 経営学部)

常任参与と後援会運営委員との 懇談会報告

田泰博学生支援統括本部長よりご説
明、ご報告をいただきました。

今回の懇談会を通じて、大学と後援
会の情報共有と連携の重要性を再認識
しました。

後援会では、今後も大学との連携を
密にし、学生が安心して学べる環境づ
くりを念頭においた支援活動を行って
まいります。最後となりますが、参加
者の皆さま、開催にご協力いただいた
皆さまに、この場をお借りし、心から
感謝申し上げます。



石川県支部30周年支部総会・ 父母懇談会を終えて



石川県支部長
坂下 智弘 (彩音 / 法学部)

石川県支部では7月11日(日)、金沢
ニューグランドホテルにて支部総会・
父母懇談会を開催しました。当支部は、
対面・オンライン併用式での開催とし
ました。総会は、準備した議案が全て
承認され、滞りなく終了しました。

父母懇談会では、後援会の友利方彦
会長よりごあいさつをいただき、廣瀬
克哉総長からは石川県支部設立30周年
記念講演として、総長と石川県の関わり、
大学のコロナ対策への取り組みにつ
いてお話しいただき、親近感を持つ
て聴講させて
いただきました。



またオン
ラインでは
ありました
が、総長へ
の質問にも
分かりやす
く丁寧にお
答えいただ
き、有意義
なひととき
となりました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の
観点から、昨年来十分な後援会活動が
できず、1年生・2年生保護者との交
流が十分に行えていない状況下での支
部総会・父母懇談会になったことが心
残りです。

私は、後援会活動を通して、「子ども
を法政大学に入学させてよかった。後
援会活動に参加できてよかった」と思っ
ています。皆さまにもそう思っていた
だけのような後援会であってほしいと
願っています。



福島支部の幕を閉じ、 福島県支部の設立へ



福島支部長
水野 賢一 (宏紀 / 法学部)

福島支部の総会は7月17日(土)、郡
山市で開催しました。1966年4月
に発足してから55年が経過しましたが、
福島支部としての総会は今回が最後と
なりました。

近年の有名私立大学の難化や地元志
向などの影響を受け、福島支部エリア
から法政大学への入学者数の減少が続
いたため、福島支部の将来像を議論す
る中で、隣接する郡山支部との合併を
2年前から検討・協議してまいりまし
た。



後援会本部のご支援を賜りながら、
2020年末から調整を加速させ、合
併に関する協議事項がまとまったため、
福島支部を
閉じるこ
とになりま
した。

これまで、歴代の支部役員の皆さま
は、大学、後援会本部との情報交換、
支部会員同士の交流を精力的に行って
こられました。この場をお借りして、
心から敬意を表したいと思います。

同日、郡山支部と合併し、福島県全
域をカバーする「福島県支部設立総会」
を開催し、会員数200人を超える県
支部を発足しました。コロナ禍であっ
ても、大学・後援会本部・会員のコミュ
ニケーションを図りながら、「子どもの
母校は我が母校」の合言葉を胸に、学
生への支援、大学の発展に貢献してい
きたいと考えております。



<事前申込・定員制>オンライン・電話による大学職員との個別相談のご案内

会員(保証人)向けに、大学職員による個別相談をオンライン(Zoom)・電話で実施します。申し込みは10月下旬より、
後援会ウェブサイトの会員限定特設ページから行えます(下記のIDとパスワードの入力が必要です)。

■ 学修に関する個別相談

対象: 全学年、全会員

実施日: 11月20日(土)・27日(土)

法学部、文学部、経営学部、国際文化学部、
人間環境学部、キャリアデザイン学部、
グローバル教養学部

11月20日(土)

デザイン工学部、経済学部、社会学部、
現代福祉学部、スポーツ健康学部、
理工学部、情報科学部、生命科学部

申込締め切り日: 11月7日(日)※締め切り厳守

■ キャリア形成(就職活動)に関する個別相談

対象: 3年生以上の全員

実施日: 11月27日(土)、12月4日(土)

申込締め切り日: 11月7日(日)※締め切り厳守



個別相談の申し込みは
会員限定特設ページより



後援会ウェブサイト 会員限定特設ページへアクセスしてください。

<https://www.hosei-koenkai.org/about/fomlist/>